

はじめに お読みください

フォナック クイックガイド フォナック スリム —入門編—



■ 各部の名称

1. 補聴器



マイクロホン音口
音の入り口です。

LEDランプ

多機能ボタン
プログラムや音量を
切り替えます。

レシーバ
音の出口です。

左右識別マーク

2. 充電ケース



補聴器挿入口
ここに挿して充電します。



ステップ1 電源を入れてみましょう!



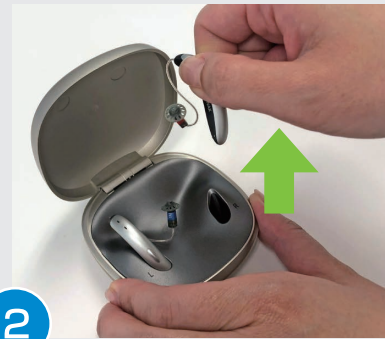
1

補聴器の後ろ側の①または②と充電ケースの補聴器挿入口の横にあるLとRの表示(L:左, R:右)が合っていることを確認して、補聴器を充電ケースに挿し、充電します。挿し込んだ際にはカチッと磁石でくっつくような感覚があります(3時間でフル充電。補聴器の多機能ボタン中央のLEDランプが点滅から緑色の点灯に変われば充電完了です)。



2

充電ケースから補聴器を取り出します。補聴器上部のLEDランプが短く緑色に8回点滅して自動的に電源が入ります。

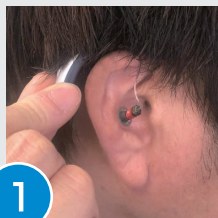


3

電源を切る際は、多機能ボタンを長押し(約3秒間)します(LEDランプが短く1回赤色に点滅します)。電源を再び入れる場合も、多機能ボタンを長押し(約3秒間)します(LEDランプが短く8回緑色に点滅します)。

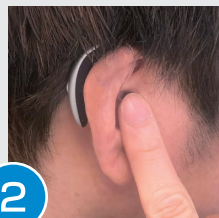
ステップ2 補聴器を耳につけてみましょう!

【ドーム耳せん編】



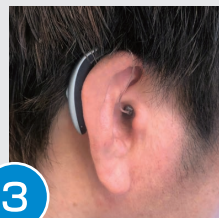
1

補聴器本体を耳にかけます。



2

レシーバを耳の中に入れ、ストッパーを耳のくぼみ(耳甲介)へ押し入れます。



3

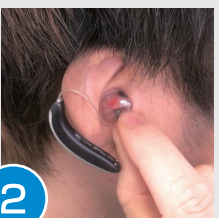
補聴器本体およびストッパーが正しい位置になるようにしてください。

【スリムチップ編】



1

スリムチップの取り出し用テグスを指でつまみます。



2

スリムチップを耳の中に入れます。

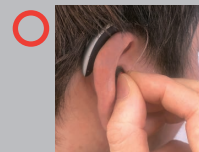


3

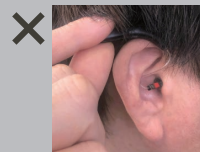
補聴器本体を耳にかけます。

取り出す時

ドーム耳せんの場合

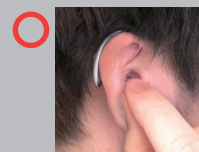


○ レシーバの付け根(ジョイント)部分を摘んで取り外します。

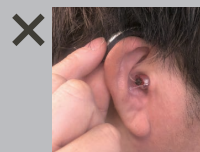


✕ 補聴器本体を持って外さないでください。

スリムチップの場合



○ スリムチップの取り出し用テグスを摘んで取り外します。



✕ 補聴器本体を持って外さないでください。

ステップ3 使用(練習)してみましょう!



練習1 ひとりで
~ 3日間

家の静かな場所で補聴器の音に慣れる練習をしてみましょう。



練習2 ふたりで
~ 1週間

1対1での会話で楽しんでみましょう。



練習3 お部屋で
2週間

テレビやラジオを聴いてみましょう。



練習4 外出先で
~ 1ヶ月間

色々な音がする外で会話を楽しんでみましょう。

お手入れ1

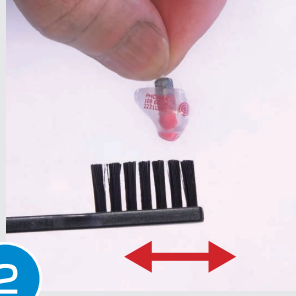
お掃除の仕方

補聴器を長くお使いいただくために、日ごろからのお手入れをおすすめします。



1

柔らかい素材の布で表面の汚れをふき取ります。



2

耳あなの奥に入る側(補聴器の先端)を下に向けてブラシかけをします。

防水防塵IP68補聴器 ご使用の注意点

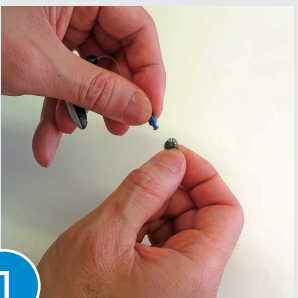
IP68を取得した補聴器は、防水・防塵性能を持ちます。防水・防塵性能を維持するために、補聴器の動作の異常の有無に関わらず1年に1度のメーカーによるメンテナンスをおすすめします。

【こんな時には使わないでください】

- × 強い水流や強い水圧がかかるような場合
(サーフィン、ジェットスキー等の海のアクティビティ、洗濯機、超音波洗浄機など)
- × 高温もしくは低温の環境条件の場合
(サウナでの使用、車のダッシュボードに置く、冷蔵庫の中での保管、ドライヤーの温風)
- × 整髪や散髪の時
(整髪料、ヘアスプレーの付着など)

お手入れ2

耳垢侵入を防止する部品の交換方法



1

はじめに、耳せんをレシーバから取り外します。*スリムチップをお使いの場合はお求めの販売店にご相談ください。



2

ケースを右に回し"2"の穴に新しいセルシールドが見えるようにします。



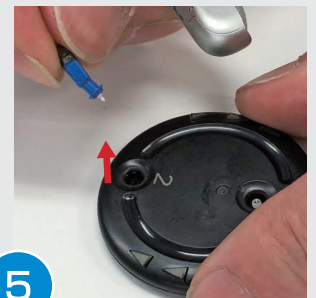
3

ケースの"1"の穴にレシーバをしっかりと差し込み、古いセルシールドを取り外します。



4

ケースの"2"の穴にレシーバをしっかりと差し込みます。



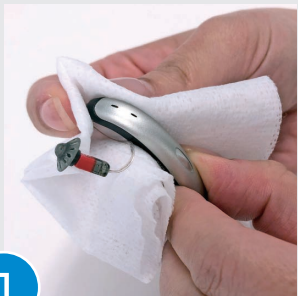
5

ゆっくりと手前に真っ直ぐ引き抜きます。

お手入れ3

保管の仕方

衛生的にも機能的にも補聴器や充電ケースに水分や汚れが付着したまま保管しないように、保管前には水分や汚れを拭き取ってから充電ケースに入れてください。



1

柔らかい乾いた素材の布などで補聴器や充電ケースの水分や汚れをふき取ります。



2

蓋をしっかりと閉じます。

【動画】お手入れとメンテナンス方法

補聴器のお手入れとメンテナンスについて、こちらから動画でご覧いただけます。

